

# のぞみ—広報版—

## 今年も頑張ります!“男女共同参画”

勝山市男女共同ネットワークは、市内16団体で構成され、男女共同参画社会の実現に向けた活動に取り組んでいます。のぞみフェスタや講座、街頭啓発、男女共同参画ポスターコンクールの開催など、年間を通じて活動を行っています。

今年度もいろんな活動を行いますので、皆さまの参加をお待ちしています。

### ～2010上半期 勝山市男女共同ネットワーク活動のお知らせ～

**第1弾** **七夕講座**  
～みんなで考えよう！  
男女共同参画～

- とき 7月8日(木) 午後7時～9時
- ところ すこやか 第1会議室
- 演題 「男女共同参画社会の推進について」
- 講師 県立大学 准教授 加藤まどか氏

**第2弾** **街頭啓発**  
～「ゆめおーれ勝山」  
1周年記念にあわせて～

- とき 7月17日(土)午後
- ところ ゆめおーれ広場
- 配布物 啓発ちらし、啓発物(マグネットバー)

**第3弾** **小中学生男女共同参画  
ポスターコンクール**  
～あなたのステキな絵を  
募集します！～

日程

- 7月～ ポスター募集開始
- 9月中旬 審査会
- 9月25日 ポスターコンクール 入賞作品展 (のぞみフェスタと同時開催)

**第4弾** **のぞみフェスタ**  
～みんなで参加しよう！～

- とき 9月25日(土) 午後1時～4時
- ところ すこやか 多目的ホール
- 式典 勝山市男女共同参画 都市宣言ほか
- 基調講演 落語家 露の新治氏 「人権講演会」
- ※その他、楽しい催しがあります



七夕講座



優秀ポスター展

**男女参画 はじめの一歩は 思いやり**  
勝山市男女共同参画キャッチフレーズ

### 私たちが参加しています!

#### 【男女共同ネットワークメンバー紹介】 (敬称略)

- 会長 鈴木 佐智江 (JAテラル女性部)
- 副会長 齋藤 勇 ((社)勝山青年会議所)
- 副会長 斎藤 美穂子 (勝山市交通安全母の会)
- 監事 四谷 昌則 (ふくいソフィア勝山支部)
- 監事 橋本 勢津子 (勝山地域ファミリーサービスクラブ)
- 庶務 木村 美彌子 (退職公務員連盟勝山支部)
- 会計 佐久間 雪子 (勝山市婦人福祉協議会・勝山市更生保護女性会)
- 理事 笠川 みどり (勝山市赤十字奉仕団)
- 理事 福田 稔 (勝山市高齢者連合会)
- 理事 小寺 和子 (勝山商工会議所女性会)
- 理事 田中 いく子 (勝山市職員組合)
- 理事 岩本 志保子 (勝山市教職員組合)
- 理事 小寺 恵美子 (勝山農村女性の共同参画を進める会)
- 理事 杉山 愛子 (勝山市食生活改善推進員連絡協議会)
- 理事 本郷 尚美 (勝山市消費者団体連絡協議会)

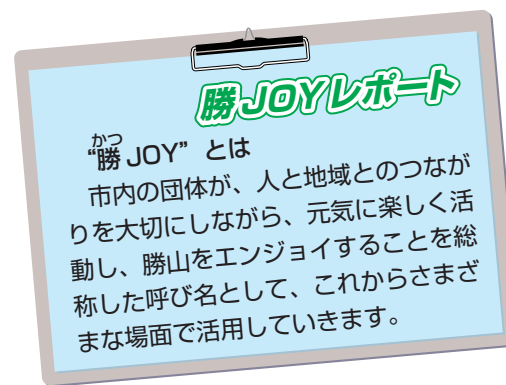
#### 男女共同ネットワークと交流しませんか?

勝山市男女共同ネットワークと  
交流したい団体を募集しています。  
お互いの活動について、情報交換をしましょう。

#### 一緒に活動しませんか?

- ・男女共同参画に興味がある
  - ・講座やイベントを企画・運営してみたい
  - ・いろんな団体と交流してみたい など
- 意欲ある団体を募集します。  
**男性団体大歓迎!!**

☎ 未来創造課 ☎88-1115



**勝JOYレポート**  
「勝JOY」とは  
市内の団体が、人と地域とのつながりを大切にしながら、元気に楽しく活動し、勝山をエンジョイすることを総称した呼び名として、これからさまざまな場面で活用していきます。

### 沢町婦人会



カルチャー教室の様子

#### 活動内容

研修旅行、夏祭り、文化祭、カルチャー教室、左義長まつり など

#### 「いつでも来てね」

以前は、会員が減っていくことや、若い人が入ってこないことで焦りを感じていました。

しかし、よくよく考えると、昔とは違って婚期が遅れ、個々の楽しみが多様化し、20代から50代はまさに多忙です。60代前後でやっと仕事から解放され、少し自分に余裕ができてきます。その余裕から地元を見つめることで、地域に還元できることをしようと思えるようになるのではないのでしょうか。

そこで、当会では、忙しい若い人の勧誘に必死になるよりも、今の会員の繋がりが広がっていきけるような活動を行っています。

若い人には、「無理に入って!」ではなく「いつでも来てね」と声をかけ続けることで、いつかその人に余裕ができたときに、自然と会に入ってもらえるようになると思っています。

(小林会長、大沢前会長)

### 郡町婦人会



踊りの練習の様子

#### 活動内容

地元の伝統行事、美容体操(フラフープや美容器具を使った体操)、民謡 など

#### 婦人会对するイメージ

婦人会の「怖い、きつい、大変」という悪いイメージを払拭すべく、さまざまな活動を“楽しんでやっていたころ”と、考え方を変えていきました。すると、活動がどんどん楽しくなっていました。

#### 踊りを始めたきっかけ

浄土寺の敬老会で、浄土寺婦人会が踊る姿に感動しました。ちょうど村岡ちゃん登山の行事で踊っていたので、この踊りを地元の後祭りで披露し、盛り上げようとなりました。

#### 「何げないことから楽しみが」

踊りや活動を始めたおかげで、今まであまり行かなかった神社にも行くようになりました。

踊りや体操を通して、さまざまな人と繋がりができ、何げないことから楽しみが生まれていくことは、素敵なことですよ。

(只川前会長)

キラキラと光る

### 婦人団体ご紹介

今年3月に市連合婦人会が解散し、長い歴史に幕が降りました。しかし、市内には、地区に根ざして元気に楽しく活動を続けている婦人会組織があります。そこで、これから数回にわたって、いくつかの団体とその活動の取り組みなどをご紹介していきます。